

大人のてんかん

～診療・治療・精神症状～

まじめに服薬しているけれどもなかなか発作が止まらない人、あるいは精神症状がでて苦しむ人がいます。

難治性てんかんの人の治療、特に精神症状のでた人の治療に力を注いできたお医者さんを招いて勉強します。ぜひご参加下さい。

記

日時 10月6日(日) 13時30分～16時50分

13:30～15:00 講演 15:10～15:40 質疑応答

15:40～16:50 懇談会と個別医療相談(同時並行)

会場 横浜ラポール大会議室(新横浜駅から徒歩10分)

講師 加藤 昌明先生(むさしの国分寺クリニック)

講演内容 前半:日本のてんかん診療の現状、てんかんの診断と治療

後半:てんかんの精神症状(さまざまな架空の症例の紹介)と治療

参加費 会員とその家族:無料、非会員:千円

保育 今回は有りません

申込 右ページの用紙でFAXか郵送もしくは電話で9月28日(土)をめぐにお申し込み下さい。

※個別医療相談ご希望の方は、病歴・治療歴・相談したいことを簡単なメモにしてご持参下さい。

講師紹介

1957年生。学卒後、東京医科歯科大学勤務を経て、国立精神・神経センター武蔵病院に長く勤務し、臨床脳波・薬物脳波・睡眠覚醒リズム障害の治療、難治てんかんの診療に従事(1998年からてんかん病棟医長)、2003年よりむさしの国分寺クリニック勤務。てんかん学会及び睡眠学会認定医。

県支部事務局

会場図(横浜ラポール)

毎週火曜日 10:30～15:30

省略

金曜日 14:30～16:00

FAX 045-548-4836

電話 045-475-2360

皆様へのメッセージ（加藤 昌明）

神奈川県支部でのおとなのてんかんの講演にお声掛けいただきました、むさしの国分寺クリニックの加藤昌明と申します。

私はてんかん専門医として日々てんかんの診療に取り組んでいます。私は精神科医でもある関係で、精神症状を伴ったてんかん患者さんとの出会いをいろいろ経験してきました。

そこで今回のお話は、2本立てとしました。前半は、おとなのてんかんの診断・治療の基本的な考えかたや、新規抗てんかん薬の日本での現状をお話します。後半は、精神科の立場からてんかんの精神症状を解説し、精神症状を踏まえたてんかんの薬物治療についても、お話したいと思います。

お聴きいただいた方に何か少しでもお役に立てますよう、10月に向けて準備をすすめているところです。

日本てんかん協会神奈川県支部事務局行き

第2回てんかん市民講座（10月6日）参加申込書

資料の準備の都合上、講座参加ご希望の方は下記用紙にご記入の上、9月28日（土）をめぐりにFAXまたは郵送もしくは電話でお申込下さい。

参加者氏名	どちらかに○をしてください	
	会員	非会員
	会員	非会員
	会員	非会員

事前質問（今の段階で質問のある方で可能な方は下記にご記入下さい）

個人情報の取り扱いには十分注意し、この講座以外の目的には使用しません。

申し込み先 日本てんかん協会神奈川県支部

FAX 045-548-4836